

P A T R I O T

T B - 1 5 5 J / T B - 2 5 5 J

L A方式自動温調はんだこて

取扱説明書
ユーザーズマニュアル

2007年 4月作成

第1版

日本ボンコート株式会社

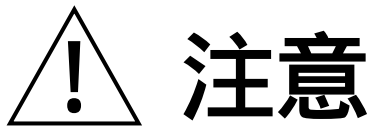


BONKOTE^R

1 . はじめに

この度は、LA方式はんだこて「TB - 155 J / TB - 255 J」をお求め頂き、誠にありがとうございます。本製品をご使用になる前に(安全上のご注意)を良くお読みの上、正しくお使いください。本書は、お読みになった後も大切に保管してください。

2 . 安全上の注意



本製品をご使用になる前に必ずお読みください

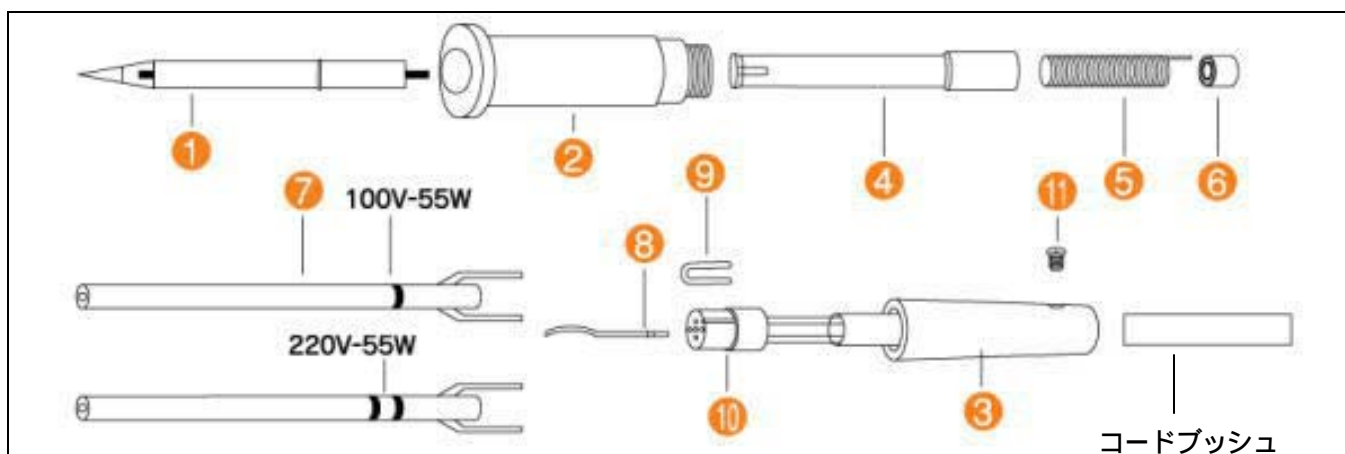
- ・ 濡れた手で触らないでください。感電事故(死亡事故等)の危険性があります。
- ・ こて先は高温になっているため、火災、火傷に注意してください。
- ・ 製品の分解や改造を行わないでください。火災、故障、感電等の原因になります。
- ・ こて部の各ネジがゆるんでいないか、作業開始前に必ず確認してください。
- ・ 製品のメンテナンス(こて先、ヒーター、ヒーターカラー等の交換又は清掃)を行う際には、必ず電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いた後、こて先が冷めたことを確認してから行ってください。
- ・ 交換部品(こて先、ヒーター、ヒーターカラー等)は、必ず純正部品をご使用ください。純正部品以外の部品を使用すると製品故障の原因になります。
- ・ 本製品を作業目的以外で使用しないでください。

3 . T B - 1 5 5 J / 2 5 5 J の使用方法

(A) 使用前の準備

- ・本製品は、Jタイプはんだこてです。コントローラーに接続の際は、コントローラーのセンサー入力種類を良くご確認の上、使用してください。
異種センサーで接続すると、実温度とかけ離れた温度で制御することになり、正しいはんだ付けが出来なくなります。
- ・使用する入力電圧を確認してください。異電圧で使用すると、ヒーターが破損する恐れがあります。

(B) 本体の名称



	こて先	BJ 7 / BJ 8 / BJ 10 / XBJ 8シリーズ
	グリップA	JK - 6 1 A
	グリップB	JK - 6 1 B
	固定パイプ	KTP - 7
	センサーコイル	JSC - 0 2
	端子カバー	TCV - 7
	ヒーター	1 0 0 V
		2 2 0 V
	中継センサー組	CSP - 0 2
	U字ピン	UP - 0 1
	コネクター	RC - 2 0 2
	セットボルト	PB - 4

4 . T B - 1 5 5 / 2 5 5 J のメンテナンス

(A) こて先の交換方法



電源を切り、こて先を安全な温度に下げます。

こて先を、手で引っ張ります。

(熱くない事を確認後)

長い間使用すると、こて先が酸化して抜けにくい時がありますが、冷工具は使用しないで下さい。



新しいこて先のセンサー線キャップを外します。



センサー線をヒーター中心部の貫通穴に挿入し、こて先を回転させながら所定位置(カッチャと音がする)まで差し込みます。

直線的に挿入すると、こて先センサー線を曲げる恐れがありますのでご注意ください。

ヒーター貫通穴

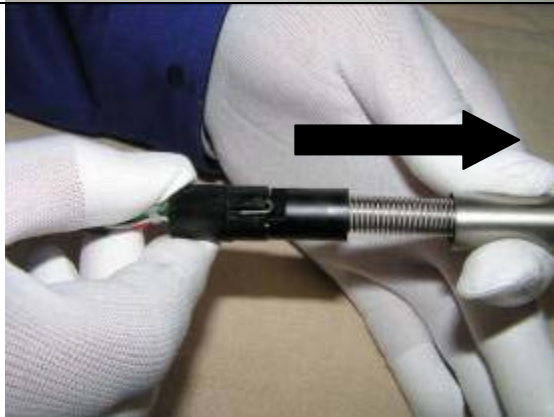


(B) ヒーターの交換方法

	<p>電源を切り、こて先を安全な温度に下げます。</p> <p>グリップ端部のセットボルトをプラスドライバーで緩めます。</p>
	<p>こて先を、手で引っ張ります。 (熱くない事を確認後) 長い間使用すると、こて先が酸化して抜けにくい時がありますが、治工具は使用しないで下さい。</p>
	<p>グリップBを回します。</p>
	<p>グリップBを外します。</p>



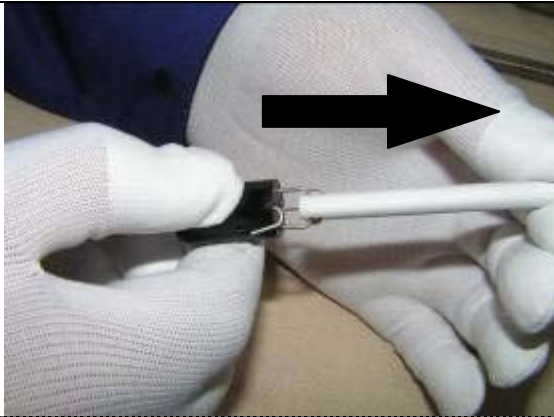
グリップBを外します。



固定パイプを外します。



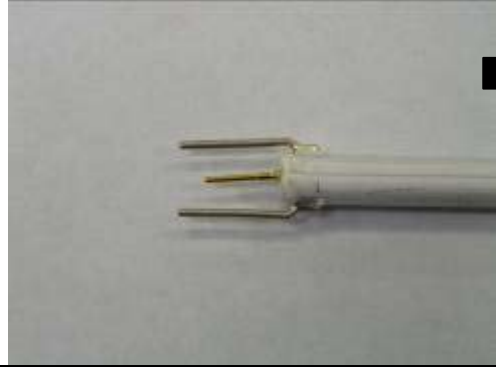
センサーコイルと端子カバーを外
します。



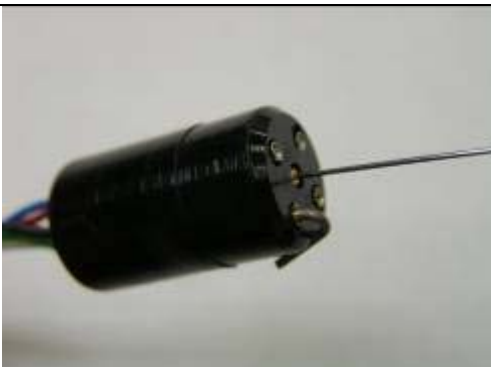
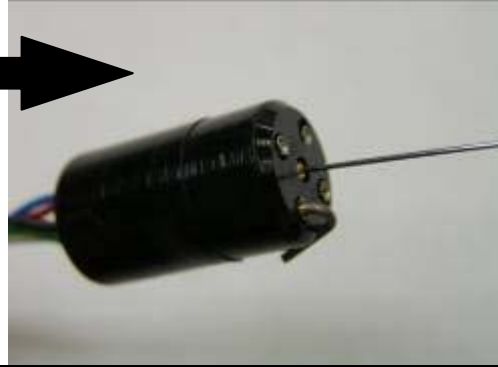
ヒーターを外します。

ヒーターを外した時に、ヒーターと一緒に中継センサーも抜けてしまった時は、中継センサーをコネクターへ再度挿入し、指で軽く引っ張って抜けない事を確認してください。
(下図参照)

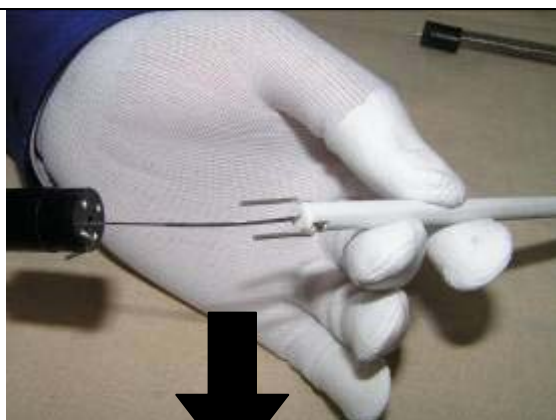
ヒーターと一緒に中継センサーが抜けてしまった場合



コネクターの中心に中継センサーを挿入してください。



中継センサーがコネクターに挿入してあることを確認します。

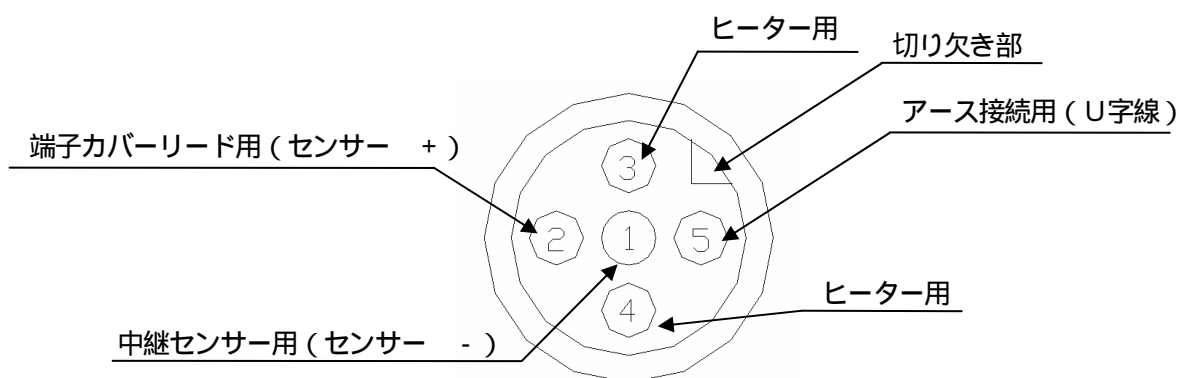


中継センサー先端部をヒーター貫通穴に通し、ヒーターの足をコネクター 番に挿入します。

ヒーター貫通穴



ヒーター差込側から見たコネクター番号

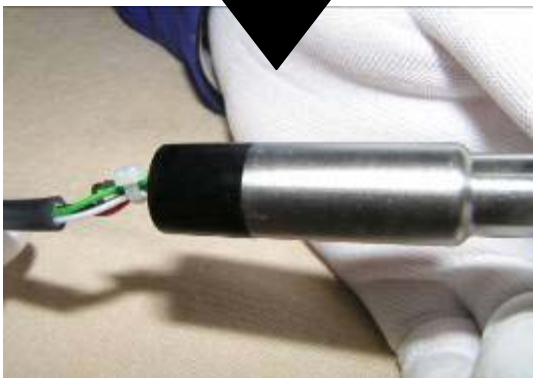
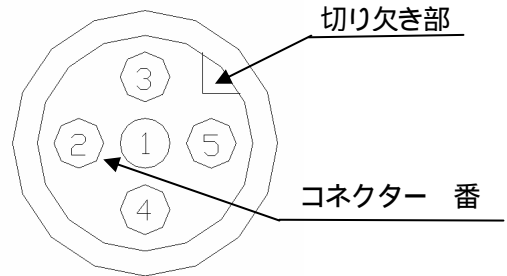


1 - 2 ピン間	10 以下	
3 - 4 ピン間	23.8 ~ 32.2 (155J)	166 ~ 203 (255J)
3 - 5 ピン間		
4 - 5 ピン間		
5 - こて先間	5 以下	



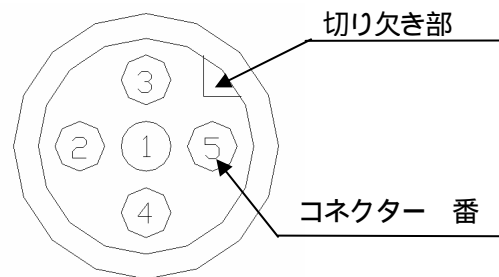
センサーコイルを端子カバーに通します。

次にヒーターに通しコネクター 番へ差し込みます。



固定パイプを挿入します。

U字ピンがコネクター 番に挿入されている事と、コネクターの切り欠き部に納まっている事を確認してください。



グリップBを回しながらグリップAを締めます。



グリップ端部のセットボルトをプラスドライバーでしめます。



各部、ガタ、しまっているか確認してください。

5 . 標準仕様

(A) TB - 155 J / TB - 255 J

こてユニット型番	TB - 155 J	TB - 255 J
ヒーター出力	55W	
ヒーター電圧	100	220
こて先	BJ7、BJ8、BJ10、XBJ8	
ヒーター	アルミナセラミック	
リーク電圧	2.0mV以下(初期値)	
アースライン抵抗	2.0 以下(初期値)	
コード	EPゴムコード: 1.3m	

6 . TB - 155 J / 255 J の保証とサービス

(A) トラブルシューティング

症状	確認事項	処置
こてが熱くならない	こてユニットとコントローラーは確実に接続されておりますか？	こてユニットのコネクタをロックして下さい。
	ヒーターは切れていませんか？(導通確認)	ヒーターの交換
温度の異常表示 (急上昇・エラー表示等)	ヒーター貫通穴への装着確認	装着状況確認
	コて先センサー部の劣化や断線の確認	こて先の交換
	センサーコイルの劣化の確認	センサーコイルの交換
	中継センサーの劣化の確認	中継センサーの交換

(B) 保証について

弊社の製品は厳密な社内検査を経て出荷されておりますが、万一製造上の不備による故障、あるいは運送中の事故等による故障がございましたら、お買い上げ頂きました販売店、または弊社までご連絡ください。

なお消耗品を除く保証期間は、ご購入後1年間となっております。

(C) アフターサービスについて

本製品をご使用の際、調子が悪いと思われた時は、この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。それでも調子が戻らない場合は、お買い上げ頂きました販売店、または弊社までご連絡ください。

BONKOTE^R

日本ボンコート株式会社

〒310-0852 茨城県水戸市笠原町600-14

TEL 029-241-2725

FAX 029-241-2726

<http://bonkote.co.jp>

bonkote@mb.infoweb.ne.jp